



●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2053 回 例会 記録

《コミュニケーション委員会(会報)担当例会》

2018 年 3 月 15 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1485

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



《会長要件》米内会長



本日はコミュニケーション委員会の担当例会ですのでコミュニケーションのことを少し調べてみました。コミュニケーション (communication) とは通信、交流ということだと思っていましたがネットで調べてみたら、社会生活を営む人間の間で行われる知覚・感情・思考の伝達とありました。生物学では動物個体間での、身振りや音声・匂い等による情報の伝達とあり、単なる意思の疎通だけではなく双方向の心の通い合いでも有るように思えました。身振りや声の抑揚匂いなど“場の空気”にも関係します。普段からコミュニケーションがいかに大切かということは、今マスコミを騒がせている森友学園問題でも、もっともっと上手に行けたのではと思いました。

特に私はコミュニケーション力が足りなく、4月7日のよろず相談のことで関係する皆さんに余分な手数と心配をかけてしまうことになり反省しておりました。このことで幹事報告のとき皆さんにお願いが出ると思いますが、次年度の方々と事務的な引継ぎと併せての親睦的な打ち合わせがコミュニケーションなのだとつくづく思い、会員通しの行動の潤滑となって物事がスムーズに回るのだということが今更ながら気付かされ甚く後悔もしているところです。そうしたところで、何年も行われなかったファイヤーサイドミーティングを黒田先生のテーブルで今晚開いてくださるそうです。他のテーブルにも波及してくださるととても有難いところです。

《結婚記念日》



久保田会員

《幹事報告》吉田賢治幹事

・よろず相談の相談員予定の会員には FAX でお願い

《出席報告》田守副委員長



正会員数 37 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 26 名。出席率は 74% です。前々回の例会は、任意休会でした。



をしておりますのでよろしくお願い致します。会場設営は 10 時からです、お手伝いいただける方はお願い致します。

・4月7日はよろず相談報告例会で 18 時 30 分、郷土料理菊の里鼓です。

・よろず相談のチラシとポスターの準備が出来ましたのでお持ち帰りの上、周知をお願いします。

・ハイライト米山が届いています。

・ガバナー事務所より RYLA 指導者セミナー参加のお願いが届いています。

《ニコニコボックス》西尾委員長

米内会長：コミュニケーション大橋さんよろしく。

吉田立盛会員：大橋委員長、お話し楽しみにしています!!

西村会員：大橋委員長、宜しく願い致します。

結婚記念日：久保田会員



《職業奉仕委員会》久保田委員長



先ほど来、幹事の方からもお願い申し上げましたけれども、よろず相談について相談者の方及び相談を受ける方にもご苦勞をおかけしますがよろしくご協力をお願いいたします。また、相談をしたい方もできるだけ相談に来るように勧奨をお願い致します。ポスター、チラシも先ほど説明した通りですのでよろしくお願い致します。

《ロータリー財団委員会》熊谷委員長



本日、吉田立盛会員より年次寄付を頂戴しました。ありがとうございます。

《コミュニケーション委員会》大橋委員長

今日はコミュニケーション委員会（会報）の例会ですが、私が入会したいきさつと会報のことなどを少しお話しします。私がスポンサーである伊藤さんの紹介で入会したのが2015年の3月で、もう3年ほど経ちました。3年間色々ありましたが一番大きな出来事は新荒町の会社を長苗代に移転したことです。新荒町の会社は十勝沖地震、はるか沖地震、東日本大震災と3回の震災に見舞われまして、良く持っていたなどは思いますが正直いろんなところにガタがきて、隙間風で今どきの暖房費は恐ろしいものになっていました。周りが住宅地なもので大きな音など出せず、溶接をするときも非常に気を使って午前中にやってしまうとか、物を作るうえで場所的に厳しいところでしたので、20年ほど前、前世紀になりますけれどその頃から計画はしていたのが流れ流れになっていきましたが、お陰様で昨年移転することが出来ました。ただ、昨日の温かさで駐車場の雪が解けたらすでに駐車場のアスファルトが割れていて、まだ一年たっていないのにと...



ロータリークラブというのは伊藤さんに紹介される迄、正直認識の外にあり、青年会議所というのは何となくわかっていたのですが、ロータリークラブというのは正直知りませんでした。とはいえ、記憶の片隅をたどって見たところ大学時代にローターアクトクラブに所属しており2570地区だったと思いますが、1年に一回くらいローターアクトクラブのチャリティー定例会がありその収益金を知的障害者の施設に寄付していました。その日だけアクトの定例会に、私からすればあこがれの車であったスーパーセブンという車に乗ってくるかっこいい方がいらっしまったのですが、今思えばあの方がロータリアンだったのでしょう。その時その方が出品してくれたバランタインの17年物を1,000円ちょっとで落札して嬉しかったなという記憶があります。数時間後にはみんなで飲んで無くなってしまいました。それぐらいの薄い記憶しかなかったものだから伊藤さんに入会を勧められてパンフレットを見せてもらった時にも何をする団体か具体的にイメージが出来ませんでした。よくわからずに承諾をしたような気がします。蕪島のトイレのことに関しては何となく覚えています。先週もサイフを落として戻ってきましたが、その時もサイフを落としていてそのことで頭がいっぱいで話に身が入っていなかったのかもしれない。私はバイクに乗っているのですがサイフを尻のポケットに入れていて、苫小牧とか平泉に行った時にも落としてしまいました。その時にも、幸運の財布と言いますかちゃんと戻ってきました。「衣食足りて礼節を知る」と言う言葉がありますが日本人

は衣食が足りているので礼節を持っていただけているのかなと思っています。そんなときだったので正直何もわからないまま入会をして最初に与えられた役割が出席でした。私は商売人としては良くないのですがなかなか人の顔を覚えるのが苦手な方です。出席の仕事をして頂いたおかげで顔と名前が一致して非常に役に立ちました。入会したての人にとってはありがたい措置だと思います。

このロータリークラブの良いところは会員の垣根がないところだとこの前長嶺会員がおっしゃっていたのですが、私がそれを強く感じたのは南宗寺でのお花見例会の時でした。食事の後弁当の殻を私が集めていたのですが、米内会員が「同じ会員なんだからそういうのは」と仰って下さいました。そういうのとは私は新人で若輩者だから自分がやるものだと思っていたのですが、同じ会員なんだからそういうのはやめましょうということでした。学生時代はもとより社会人になってからも後から入った自分がやっていたものだから最初はすごく違和感がありました。今の時代みんなが平等だという風潮がありますが、ロータリーが昔からやっていたのが、今の時代がロータリーに追い付いてきたのかなと考えるきっかけにもなりました。

今日の例会はコミュニケーション委員会担当例会（会報）になっていますので会報についても話したいのですがほとんどすべて中外印刷の伊藤さんをお願いしていてよくわからない、私は写真を撮るだけ、その写真にしても正直カメラに興味がなかったのが最初はスマホで良いかなと思っていたのですが、撮っていると撮りたいと思った瞬間にとれないし、どうしてもピンボケ写真しか撮れないしどうしようかと思ひ、写真好きの友達に相談したところ今使っているカメラを紹介され安く譲ってもらいました。そのカメラはレンズが大きいのでそのレンズを取り換えて組み合わせさせて使えるのかと思っていたのですが、レンズは交換できないズームもできない35mmのレンズオンリーの使いづらいカメラでした。友達に何でこれを勧めたのか聞いたところ、君の性格なら限られた性能の方が燃えるのではと思ひ選んだんだ、君なら使いこなせるから頑張ってみろと言われました。その心遣いに感謝してはいますが正直写真のセンスがあまりないのでピンボケ写真を量産しているところです。会報の写真が何とかなっているのは伊藤さんがうまい具合にやってくれているから何とかなっていると思っています。

話は飛びますが昨日青年会議所の集まりに行ってきた。南ロータリーのことを色々勧誘と言いますか、何人かに紹介したところある人が、そこは楽しいのか、ワクワクするのかと聞いてきたので私は即答ですごく良いと返しましたところ、卒業したらもう一度誘ってくれと言われました。体よく断られたのかなとも思いましたが3年後に又誘ってみようと思います。楽しくなければ、ワクワクするロータリーでなければ誘うのにもつらいものがあるし、誘って入ってもらった後に「なんだ」と言われてしまいますから、これからも一緒にワクワク、ロータリークラブを盛り上げて楽しんでいきましょう。